



Flash News

フラッシュ ニュース

第131号

5月5日～6日
国際交流チーム

フィジー国立大学および南太平洋大学と学術・学生交流協定を締結

内田淳正学長、堀 浩樹理事(国際交流担当)、江原 宏副学長(国際担当)の一行がフィジー共和国を訪問し、5月5日にフィジー国立大学(FNU)と、6日に南太平洋大学(USP)と学術・学生交流に関する協定を締結しました。本学はこれまで34カ国90校と協定を締結していますが(2014年3月末時点)、フィジーを含む太平洋諸島諸国の大学とは今回が初めてとなります。FNUはフィジー共和国最大規模の大学で、学長一行は協定締結後の翌6日にFNU医学部を訪問し、今後の医学部間の学生交流や学術交流の可能性について具体的な協議を行うとともに、医学部キャンパスおよび日本の支援で設立された看護学科キャンパスを視察しました。USPは、南太平洋諸島の12カ国政府が共同出資して設立された大学で、本学はJICA「草の根技術協力事業」によりガウ島(フィジー)の持続可能な開発を2013年より支援中です。6日に行われた署名式には、プロジェクト現地責任者のJoeli前USP海洋学科長も立ち会いました。



5月18日

国際環境教育研究センター

第40回 町屋海岸清掃

環境ISO学生委員会とNPO法人町屋百人衆との協働で標記清掃活動が行われました。当日は五月晴れの中、本学の教職員・学生、地域住民、町屋百人衆、中部電力(株)、(株)デンソー、東洋建設(株)や他県などから約150人の参加がありました。また、子ども連れの親子の姿も見られ、和やかで楽しい環境活動になりました。開会式では、中部電力からアサガオとニガウリの種について紹介があり、身近な夏の省エネとして緑のカーテンを育ててもらうために、参加者に一袋ずつ配られました。今後も、素足で走れる町屋海岸を目指して、継続的に海岸清掃活動に取り組んでいきます。



5月20日

社会連携研究センター

第4回 三重大サイエンスカフェ

津駅前伊勢門EBIIROにおいて、内田学長が「美しい高齢者を目指せ!～整形外科のプロが明かす、ビューティフルシニアになる秘策～」と題して講演を行い、定員を超える約60人の参加者がお茶を飲みながらリラックスして耳を傾けました。内田学長は、「三重」の由来や海、山、野の幸を有する豊かさについて、また、高齢者の身体的・精神的な特徴をデータで示しながら健康寿命を延ばすことの重要性などについて話しました。優しい口調でありながら時折ユーモアあふれる内田学長の話には、会場には何度も笑い声が響きました。



4月25日 / 教育学部

第12回星空観望会

教育学部屋上において、天文学研究室の学生による春の星座解説と望遠鏡を使った木星、火星の観察が行われ、参加者約50人は木星の縞模様や衛星の様子を興味深く観望しました。



30日、5月7日 / 定型業務等運営・支援センター

障がい者雇用職員が授業科目へ参加

教育学部の授業科目「特別支援教育ゼミナールⅠ」に定型業務等運営・支援センターキャンパス環境整備室の職員が参加し、学生とともにゲームや清掃を行いました。



10日 / 就職支援チーム

平成26年度インターンシップ説明会及び事前研修会

インターンシップの情報収集の方法などについての説明、ビジネスマナーの実践演習やインターンシップに参加した学生の体験談などがあり、465人の学生が参加しました。



12日 / 社会連携研究センター

第5回学内サイエンスカフェ「衛星データの信頼性と系外惑星の環境探査の関係～月の観測が結ぶ天文学と宇宙工学～」

環境・情報科学館3階において、伊藤信成教育学部教授(元 JAXA研究員)の人工衛星による惑星の観測技術に関する講演後、参加した教職員が意見交換を行いました。



21日 / 学生サービスチーム

東海地区国立大学体育大会壮行会

第一体育館において標記壮行会が行われ、内田学長から大会に出場する学生に向けて「実力が大いに発揮できるよう応援しています」と、激励の言葉が送られました。



21日 / 国際交流チーム

留学及び国際キャリアアップ説明会

国際交流協定校への交換留学や海外体験プログラム、JICAボランティア制度などについて説明があり、その後、プログラムごとに分かれて参加希望者と体験学生の懇談が行われました。



22日 / 国際環境教育研究センター

スマートキャンパス実証事業概要説明会及び設備見学会

共通教育科目「環境教育実践(MIEUポイント)」の一環として、坂内正明地域イノベーション学研究所教授より標記事業について説明があり、その後、各設備の見学を行いました。



25日 / がんセンター

生命の駅伝ジョイント市民公開講座

附属病院がんセンターの主催により、がん医療の現状や対策について理解を深めてもらうことを目的とした講演、学生による救急救命実演などが行われ、約220人が参加しました。



26日 / 職員チーム

名誉教授称号授与式

学長室において、内田学長から杉本陽子元医学部教授(現 鈴鹿医療科学大学教授)へ名誉教授の称号が授与され、式は和やかな雰囲気の中に終了しました。



ご報告

- 4/10～5/30 附属図書館において企画展示「開化期の教科書」が行われ、三重師範学校と三重農林専門学校から引き継いだ和書のうち、小学校教科書14点が展示されました。(情報・図書館チーム)
- 5/1 学生に鹿肉の活用が獣害対策につながることを知ってもらうために、「三重大学[欧風]ジビエカレー」無料試食会が行われ、約300食が配られました。(生協)
- 5/1～10/31 クールビズファッションや省エネ行動を推進する「COOL ACTION」を実施しています。(国際環境教育研究センター)
- 5/10 本学演習林を撮影場所として提供した映画『WOOD JOB!』が公開されました。(総務チーム広報室)
- 5/27 三重テレビ放送「きらめき☆三重大学!」第2回「巨大風洞実験施設の魅力に迫る」が放送され、工学部の前田太佳夫教授、学生リポーターの狩野紗希さんが出演しました。(総務チーム広報室)